

令和元年度 地域振興推進費事業 総括表

木曽地域振興局

整理番号	課題区分	事業名	進捗	事業概要	事業費(円)	評価
1	C	木曽地域防災研修会	完了	行政職員の防災意識の更なる向上や初動対応について理解を深めるため、研修会を開催する。	20,000	期待どおり
3	C	木曽星の里づくり推進事業	完了	木曽の美しい星空を観光資源・地域資源として活かすため、物的・人的基盤を整備するとともに星空観察会等のイベントを開催した。	1,725,000	期待どおり
5	C	社会的起業支援事業	完了	地域の活性化や課題解決につながる起業を支援するため、起業マインドを高めるための専門家による研修会を実施した。	119,521	期待どおり
6	B	就業促進・働き方改革推進事業	完了	地域の中高校生や保護者等に、木曽郡内の企業や木曽で働くことについて関心をもってもらうため、木曽郡内の企業情報をまとめたガイドブックを作成し、木曽郡内の中学校・高校に配布し、地域の企業の魅力を情報発信した。	496,650	期待どおり
7	C	木曽のそばブランド化推進事業	完了	「そば切り」文書の初出である定勝寺において、そばの歴史を学ぶ会や体験イベントを開催し、木曽のそばの発信及びブランド化の推進を図った。(農政課との協働事業)	263,679	期待どおり
8	C	木材・木工製品利用拡大推進事業	完了	木材・木工製品の利用拡大を図るため、首都圏で行われる木と暮らしをテーマにしたイベントに出展し、販路を拡大につなげるための木曽の木材や伝統工芸品等の木工製品PRを実施した。(林務課との協働事業)	358,258	期待どおり
9	C	「歩ける中山道」整備事業	完了	中山道・木曽路の魅力あるスポットを紹介する観光素材(中山道木曽路カード)の作成やSNSによる発信を通じて、木曽地域の魅力を発信した。	215,380	やや下回る
10	C	木曽地域木材産業振興対策事業	完了	木曽地域の林業・木材産業の高付加価値化を図るため、H30に協議会を設置し検討してきたロードマップに基づき、民有林における人工林木曾ヒノキの強度試験等を実施した。	280,000	期待どおり
11	C	木曽路眺望・景観整備事業	完了	「木曽路の眺望景観基本方針」に基づく取組状況の共有や一般住民の眺望景観に対する意識醸成を図るため、木曽路の眺望景観整備の取組を紹介するパンフレット等を作成・配布した。	221,628	期待どおり
12	B	木曽地域の森林・林業に関わる情報発信事業	完了	木曽地域に残される森林・林業に関わる古い資料の情報収集と地域で活用されるための情報発信を行った。	444,800	期待どおり
13	C	御嶽山防災・減災対策事業	完了	御嶽山火山マイスターによる先進地視察(洞爺湖有珠山)を実施した。	315,350	期待どおり
14	A	御岳県立公園自然探勝会	完了	豊かな環境づくり木曽地域協議会、自然保護レンジャー及び自然観察インストラクターを対象に御岳県立公園内の植物に関する現地学習と清掃活動を行い、会員等の知識向上と環境保全に取り組んだ。	16,771	期待どおり
15	B	きのこ狩り等に関する注意喚起	完了	きのこ狩りなどで山に入る者に注意喚起を行いたい課題(食中毒防止、クマ対策、野生イノシシ対策)を部局を越えて取りまとめ、住民の集まるイベントや道の駅の通過点となる場所で配布し、広く周知を図った。	64,368	期待どおり
16	C	広域連携推進事業	完了	木曽広域自立圏連携ビジョンの取り組みを推進するため、市町村間連携促進セミナーに参加し様々な取組事例の情報収集を行うとともに、移住相談窓口等で活用する事務用物品(テーブルクロス、垂れ幕)を整備した。	126,800	期待どおり
17	C	災害時初動対応力強化事業	完了	災害発生時に迅速な初動対応を行うため、災害現場や町村災害対策本部へ派遣される職員用の防災備品をパッケージ整備した。	440,756	期待どおり
18	C	木曽路サイクルツーリズム推進事業	完了	木曽路観光の新しいコンテンツとして、自転車の活用による観光地域づくりを進めるため、サイクルツーリズム推進の先進地(しまなみ海道等)を視察し、効果的な施設整備、運営組織の立上げ等について情報収集した。	429,293	期待どおり
19	C	木曽地域春季旅行促進宣伝告知物制作事業	完了	木曽地方に近い東海エリアの駅(名古屋駅、春日井駅、豊橋駅)に設置されているデジタルサイネージ(マルチビジョン)を活用し、グリーンシーズンを迎える観光地「木曽」のイメージを短期集中(1週間～1ヶ月程度)でPRした。 (サイネージ動画制作・放映) ・J・ADビジョンCentral名古屋駅地下通路 ・豊橋駅Cビジョン(自由通路) ・春日井駅自由通路マルチビジョン	1,500,000	期待どおり

令和元年度 地域振興推進費事業 総括表

木曽地域振興局

整理番号	課題区分	事業名	進捗	事業概要	事業費(円)	評価
20	A	「がんばろう信州!!」被災地域応援事業	完了	台風19号災害による観光需要の落ち込みが大きい被災地域を支援するため、「ONE NAGANO」を合言葉に、被災地域(東北信)の物産販売・PR等の支援を行い、長野県への応援・支援への感謝と観光需要の回復を図る。	309,591	期待どおり
21	A	木曽産材の観光PR素材活用事業	完了	木曽産材を活用した観光PRグッズ(コースター)を制作し、木曽関連の各種イベント等において配布した。	99,000	期待どおり

事業費計

7,446,845

※廃止事業

整理番号	課題区分	事業名	事業概要	廃止の理由
2	C	「長野県は宇宙県」情報発信事業	「長野県は宇宙県」連絡協議会及び木曽星の里づくり推進協議会と連携した「長野県は宇宙県」のPR活動を実施する。	令和2年度に向けて木曽星の里づくり推進協議会の事業実施体制等の見直しを検討していたが、当協議会と「長野県は宇宙県」連絡協議会との連携事業についても併せて検討が必要との判断から、本年度事業の実施をいったん見送りとした。
4	C	木曽の魅力発信事業	木曽ものづくりの会と連携し、事業所に勤務する外国人技能実習生で、木曽の魅力をも国等に発信していきたい者を「木曽の魅力発信大使」に任命し、木曽において体験した魅力を積極的に発信してもらう。	外国人技能実習生を受け入れている事業所に対して、木曽の魅力をも国等に発信していきたい者の推薦を依頼したが、事業所からの推薦がなかったことから、事業を廃止する。